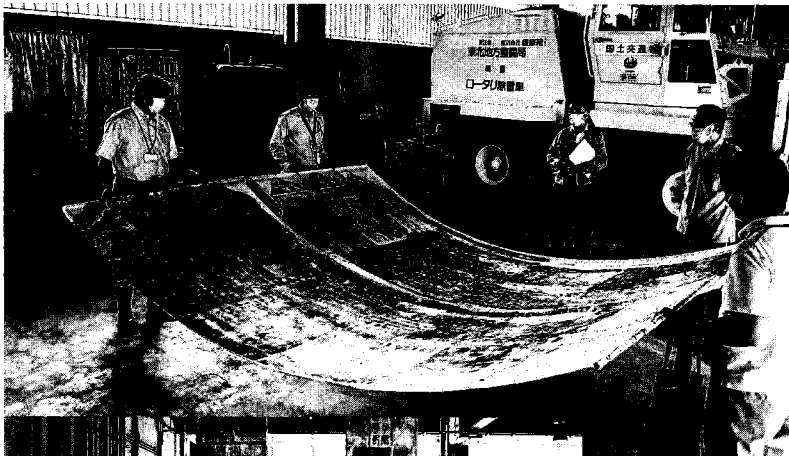


萬世大路開通140周年記念事業



原寸大拓本軸物お披露目



刈安除雪ステーション（川越石地内）

令和3年11月6日(土)萬世大路連絡会の「歩く会」当日朝、「栗子隧道碑記」の吊り下げ出来る布媒体原寸大拓本が刈安除雪ステーション車両基地で披露されました。参加者には、山形河川国道事務所橋本所長から御披露挨拶をいただきました。元となった拓本は平成30年(2018)3月9日(金)に、岩崎石材工業(株)さんが道の駅に

移設する為の碑面汚れ落とし作業で石碑を横に置いていた時期に合わせて採拓させていただきました。表裏12枚の大判和紙(画仙紙)を使用しました。採拓後に山形河



第31号

令和4年3月30日発行

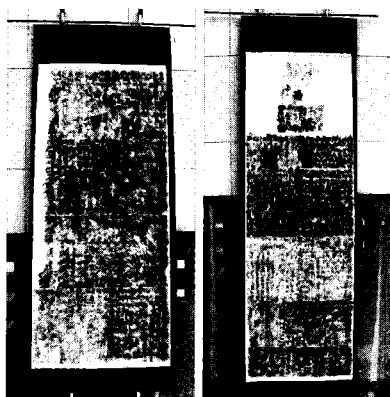
発行者

歴史の道 土木遺産萬世大路保存会
会長 梅津 幸保

事務局

万世コミュニティセンター
☎0238-28-5381

題字は村山道雄元山形県知事



裏面

表面

今回の関連記事としては、萬世の
大路第23号(「栗子隧道碑記」の碑
の移設)と第24号(道の駅米沢開業

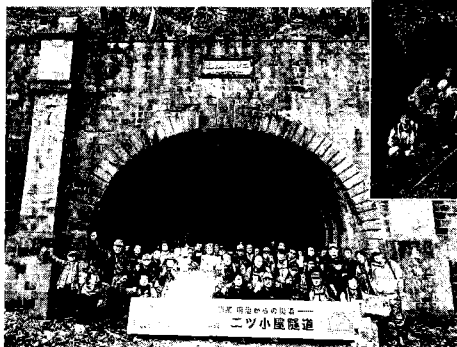
川国道事務所に原本を御預けし、今
回の披露に到ったものです。
今回の布媒体拓本は多くの方の目
に触れるよう山形河川国道事務所と
連携して様々な活用を考えていきま
す。左の写真は、萬世の大路第22号
(大路余話)でも紹介しましたが、
昭和41年9月に栗子隧道米沢坑口に
足場を組んで苦勞して採拓したもの
で、市立米沢図書館に保存管理され
ています。

と「栗子隧道碑記」の移設除幕式)で経過が確認できます。移設先となった道の駅米沢は平成30年4月20日オープンし、「栗子隧道碑記」は萬世大路の第4世代の東北中央自動車道とともに道の駅の未来をものと見守っていくことでしょう。

萬世大路連絡会「散策」



△栗子隧道米沢口



◁ニツ小屋隧道福島口

上記記念事業として、拓本お披露
目後、萬世大路栗子隧道とニツ小屋
隧道を散策しました。福島県と山形
県の国・県・市・各種団体合わせて
13団体から43名が参加しました。